

学校再編方針にかかる地域説明会での質疑 【善防中学校区】

令和6年1月23日（火）

統合中学校の立地場所が加西インター周辺になった場合、大型トラックなど高速道路からの騒音で、子どもたちの学習環境に問題はないか。

そのエリアに整備することは難しい。別のところで候補地を見つけていきたい。

善防中学校の生徒数が減り、部活動の選択肢が少なくなっている。現状の部活動の中から選ばざるを得ないが、そのことについて何か支援はないか。

部活動の合同チームが大会に出ることについては、中学校体育連盟が規定しているルールがあり、他校との合同チームで試合に出るということは難しい。学校再編が間近に控えているので、それにつながる形で、中学校体育連盟の規則から外れることなく、合同に練習できる方法など、学校や生徒の意見を聞きながら検討していきたい。

自転車通学も可能といわれるが、通学路の道路整備はどのような予定で進めるのか。

学校の位置が決まれば、それに伴い通学路が定まる。通学路の危険性を見定めを行い、緊急度合いに応じて、重点的に整備を行っていきたい。

市長から基金の話があったが、それについて教えてほしい。

現金で15億円ほど必要である。毎年貯めていく必要がある。一度に15億円を支払うことができないので、例えば年々3億円ずつ積んでいくということである。

基金については議会の承認が得られないということか。

承認いただく予定である。まず、財布を用意するのが第一段階で、それから貯めていく流れである。

スクールバスについて、今後市の財政が厳しくなった場合、保護者負担が発生する可能性はあるか。

財政状況をしっかりと担保し、保護者負担が生じない形で運用するのが基本的な考えである。

賀茂小学校と下里小学校が一緒になって下里小学校の校舎を使うとあるが、なぜ下里小学校の校舎なのか。

統合後の児童数を想定すると、総合的には下里小学校が望ましいと考えている。

なぜ、宇仁小学校だけ継続協議なのか。

宇仁地区のタウンミーティングで、地域から学校の存続を求める声が非常に多かった。教育委員会では4小学校の統合が望ましいと考えているが、地域との合意形成が図られていないという理由で継

続協議とした。

法律で教員定数は決まっているが、それに関係なく、少ない人数で授業をすると考えてよいか。

小学校では4年生以下は35人学級、小学校5年生から中3までは40人学級となっている。クラス数に応じて教員数が決められ、その数に見合う教員が県の教育委員会から配属される。少人数学級というのは簡単にはできないことだが、加西市独自の対応で、可能な範囲で実現させたいと考えている。

年齢別人口一覧で0歳児が191名になっている。また何年か先に統合の話が出てくるのではと懸念する。人口を増やすための政策や今後の教育も含めた提言はあるか。せっかく学校を建てても、また統合になって使わなくなるのではないか。

早期に定住促進対策を行うことを考えている。住宅地を作ることが人口増につながるので、そのような施策を新年度から早急につくり上げていきたい。地域の方には説明会やタウンミーティングを通じて説明していきたい。

その政策というのは、北条地区以外も含まれているのか。

市全体で考えていく。学校再編で廃校となる小学校、中学校をいかに活用すべきか考え、それぞれの地域にあった定住促進の施策を行いたい。